



## ピッコロ通信

No.180

2024.3.5

〒204-0021 東京都清瀬市元町 2-18-10 1階  
☎090-8304-1076 Fax042-444-4546  
<https://www.piccolonet.org/>

2023 年度も 皆さまのお力添えのもと  
活動することができました ありがとうございます



## 「キッチンカーで駆けつける 機動性を活かした食の支援活動」

NPO法人アラスキッチンカー協会 理事長 出店事業部長  
島 正治 氏



NPO 法人アラスキッチンカー協会は、キッチンカー事業の機動性を活かし、食を中心とした支援活動に取り組んでいます。「子ども支援活動」として、昨年5月の「ピッコロのおうち・たんぽぽ」の開所式やクリスマスなどにクレープやチキンの無償提供や、子どもたちに食を通した豊かな体験の機会をと、キッチンカーでクレープ作り体験を行ってきました。

また「災害時支援活動」として、以前から防災に関しては力を入れており、東日本大震災、熊本地震、千葉県沖台風被害等の炊き出しや支援物資を送っておりました。今回 1 月に起こった能登半島地震の際には、1 月 18 日に輪島市の公民館にて、けんちん蕎麦と炊き立て海苔ご飯 500 食の炊き出しを行ってまいりました。

毎度そうなのですが、被災地に行きますとニュースでは流れていない事が多くて驚きます。道路の寸断、家屋の倒壊には胸が痛みます。被災者の方々は炊き出しがないとパンかカンパン等の食事になるそうです。被災地は非常に寒く、温かい蕎麦ですごく喜んで頂けました。シニアの方が多い印象ですが、小さいお子様から大学生の方まで、多く被災されておりました。

炊き出しは現在も進行中です。東京方面から行くよりも東海方面から向かったほうが距離的に近いので、東海移動販売車組合と連携を取りながら炊き出しを行っております。主な活動場所は輪島市と珠洲市になります。元旦の地震だった為に余計に胸が締め付けられます。被災者の中には旦那様(40代)が助かり、奥様(30代)長男(10代)長女(8歳)次女(5歳)家族4人を失った方もおりました。本当に残酷です。常に防災準備と減災が必要だと強く感じました。

「子ども支援活動」においても、やはり子どもの発育時期には栄養価が高く、美味しい食事が必須ですので、当協会としても課題と捉えております。予算の関係上、毎月、定期的にはできていませんが、予算が許す限りは支援活動を行って行こうと思っています。子ども達の心のページに残るような活動を続けて行こうと思っています。

支援活動の詳細は  
こちらから→



子供支援



災害支援



# たんぽぽニュース

～地域みなさんと郷土料理に親しもう～

## うどんづくりに挑戦！2024/2/28

＜参加＞小学生17名/乳幼児6名/地域の方7名/  
スタッフボランティア10名



地域にお住まいの方々と子どもたちの多世代交流、また郷土料理を作る体験を通して清瀬の文化や豊かさを知る機会になればと、うどんづくりを企画しました。

小さい子は保護者と、小学生が友だちと一緒に参加。スタッフは赤ちゃんを抱っこして生地を踏み踏み、のばして、切って…！うどんづくりはなかなかの力仕事ですが、高学年女子はとっても上手！この日もよく手伝ってくれました。（清瀬のうどんづくりを継承できそう♪）

地域の皆さんにも汁用の野菜を切るなどのご協力をいただきました。

ゆで上がったうどんは「こんなうどん食べたことない！」

もちもちの新食感！？いえいえこれが昔ながらのうどん、と郷土料理を囲んで世代を超えたおしゃべりが新鮮で楽しい、清瀬の昔の風景が目に浮かぶようにぎやかな時間となりました。



## 東京医科歯科大学ファミリーサポートニュース

### 家事支援研修 2024/2/9・3/7

東京医科歯科大学では、2016年にファミリーサポート事業を開始しました。

この度、新しい活動の一環として「家事支援」を取り入れることになりました。

大学内でアンケート調査を行い、家事支援の導入に対してニーズが高いと確認

できたとのことで、ファミリーサポートと同様にピッコロへ委託されることに

なりました。子育てと医療従事者としての仕事や家事を両立するには大変な労力が必要となります

が、この事業によって少しでも困っていることを減らすことで、子育てとキャリア形成を両立して

いただきたいと思います。今まで提供会員として活動されている皆さんに、2日間の家事支援講習会を

ご受講いただき、家事支援の知識と技術を身に付けて、新しい依頼にご対応していただきたいと思います。

協力的な提供会員の皆さんのおかげでこの活動が成り立っていることを実感し、感謝の気持ちで

いっぱいです。





# ホームスタートニュース

## ビジターデー 2024/2/26

### おりがみ講師 北島愛子さんによる

### 折り紙劇場と交流会



週1回 2 時間程度、ご家庭に訪問してお母さん、お父さんの声に耳を傾け、やりたいこと、大変なことを一緒にやってみる…。子育て経験者であるビジターの訪問活動によって、親子が地域の子育てひろばを利用することができるようになったり、別の支援を紹介できたご家庭も多くありました。ビジターは、親子と地域の社会資源を結ぶ架け橋のような存在になっています。

そんなビジターへの日頃の感謝をこめて、楽しい研修と美味しいものを囲んで交流会。研修では、おりがみ講師の愛子さんがおはなし仕立てでおりがみの折り方を教えてくださったり、作ったもので子どもたちとどんな風に遊ぶか伝授してくださいました。動くおりがみ、つなげて動くおりがみにも挑戦。時間を忘れてオリオリ…出来上がっていく過程にワクワク…♪おりがみに没入しながらも「できたー!」「すごい」の声が響く楽しい時間となりました。



ちょうの折り紙を歌に  
合わせてみんなで飛ばす!  
ちょっとした工夫で、  
楽しさ倍増!



小さな折り紙から  
スタートして  
クライマックスは  
迫力満点!



\*\*\*\*\*

### 日頃より子育てネットワーク・ピッコロの活動へのご理解ご協力、ありがとうございます

ピッコロが発足時から続けてきました訪問型支援は、団体の独自事業として、皆様の会費と保育料の一部をお預かりする事務費で運営しております。しかしながら、物価高騰や東京都の最低賃金の値上げが度重なる中、今まで検討しながらも踏み切れなかった保育料の見直しをさせて頂くことになりました。

先のピッコロ通信でご案内したように件数毎に事務手数料を設けることも検討しましたが、定例会、正会員のつどい、理事会にて、保育料のみ一律 200 円/時アップすることに定まりました。

保育利用の皆様にはご負担が増えることになってしまいますが、今後も保育を安心してご利用いただくために、またニーズに柔軟にお応えするために必要な決断と考えております。何卒、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。R6年度会員更新されたの皆様には、「ピッコロ利用の手引き(改訂版)」を送付させていただきます。

以下、保育料改定例

平日 9~17 時 900 円 → 1,100 円

平日 17~22 時 1,000 円 → 1,200 円

平日 7~9 時 1,000 円 → 1,200 円

平日 22~翌7 時 1,800 円 → 2,000 円

1 月～2 月の動き			— これからの活動予定 —		
○ピッコロ △K-net、つどいの広場 ◆ファミサポ			HS=ホームスタート HV=ホームビジター ▼学童		
1/5(金)	9:30	◆調整会議(しあわせ未来センター)	3/4(月)	9:30	◆調整会議(しあわせ未来センター)
1/9(火)		△K-net 運営会議 (事務所)			△K-net 運営会議 (事務所)
1/10(水)	9:15	○支援者の会 (たんぼぼ)	3/5(火)	9:15	○支援者の会 (たんぼぼ)
	10:00	○定例会 (たんぼぼ)		10:00	○定例会 (たんぼぼ)
1/11(木)	9:30	▼事務連(清瀬第 2 学童)	3/6(水)	9:30	△K-net リフレッシュ講座 (ころぼっくる)
1/12(金)	10:00	△K-net 子育てひろば(アイルク会議室)	3/7(木)	10:00	▼事務連(十小学童)
1/16(火)	10:30	▼第三者評価フィードバック (けやきホール第 3)			○医科歯科ファミサポ 家事支援研修②
	12:30	◆3～4 か月健診(しあわせ未来センター)	3/8(金)	10:00	△K-net 子育てひろば(アイルク会議室)
1/17(水)	14:00	○子ども子育て会議	3/11(月)	10:00	○居場所を考える研修会 (たんぼぼ)
1/18(木)	9:30	○医科歯科ファミサポ スキルアップ	3/12(火)	12:30	◆3～4 か月健診(しあわせ未来センター)
1/19(金)	9:30	▼学童研修 (八重樫先生)	3/18(月)	18:30	○理事会
1/22(月)	10:00	△K-net 子育てサポーター養成講座	4/4(木)	9:15	○支援者の会 (たんぼぼ)
1/25(木)	9:30	▼学童自主研修会(たんぼぼ)		10:30	○正会員のつどい(たんぼぼ)
2/2(金)	10:00	○正会員のつどい(たんぼぼ)	4/8(月)	9:30	◆調整会議(しあわせ未来センター)
2/5(月)	9:30	◆調整会議(しあわせ未来センター)	4/12(金)	10:00	△K-net 子育てひろば(アイルク会議室)
		△K-net 運営会議 (事務所)	4/16(火)	12:30	◆3～4 か月健診(しあわせ未来センター)
2/8(木)	9:30	▼事務連(三小学童)			▼事務連(三小学童)
2/9(金)	10:00	△K-net 子育てひろば(アイルク会議室)			
	13:00	○介護サポート講座①			
2/13(火)	12:30	◆3～4 か月健診(しあわせ未来センター)			
2/15(木)	14:00	○責任者会議(けやきホール第 1 会議室)			
2/16(金)	13:00	○介護サポート講座②			
2/26(月)	9:45	HV ビジターデー & 交流会(消費生活センター)			
2/29(木)	10:00	○医科歯科ファミサポ 家事支援研修①			
3/5 (火)	9:15	○支援者の会 (たんぼぼ)			
	10:00	○定例会 (たんぼぼ)			

法人会員様



いつも活動へのご理解ご協力  
ありがとうございます。

2024/2/29 現在 3,000 円  
以上寄付者 15 名

●池田涼子さま ご寄付ありがとうございます  
●関工務店さま うどん作り用の大きなまな板  
を作ってくださいました！大事に使います！  
●同心居清瀬店さま 1 月ごま団子、バレンタイン  
デーにはシュークリームの美味しいおやつをありがとうございました！

●2023 年。NPO の活動を維持していくためピッコロ  
では寄付を募っています。ばち袋も用意していま  
すが、お振込みも受け付けています。お声掛けの  
上、どうぞよろしくお願い致します。

□ゆうちょ銀行 □口座番号 00190-6-602187  
□口座名 コソダテネットワーク・ピッコロ

●ピッコロのおうち・たんぼぼ  
活動にご賛同いただける方は  
こちらからお願いします。→

《編集後記》

数年前にはなかったけど、最近では  
当たり前になった言葉ってありますよ  
ね。子育てでも、例えば「ワンオペ育  
児」という言葉ができたことにより、  
「母親ひとりですべてをこなしている状  
態」に対して問題意識が持たれるよう  
になりました。でも考えてみれば「ワ  
ンオペ育児」の様は、ずっと昔からあ  
ったこと。むしろ「当たり前」とされ  
ていて、特別な名前をつけられること  
がなかったのかもしれない。

名前がつくことによって、その物事  
が社会に認識されるようになる(と、テ  
レビでどこかの哲学者が言ってまし  
た)。そうなるのと日頃、家事をしてい  
る者としては「名もなき家事」の一つひ  
とつに名前をつけなければ！と真剣に  
考えていると…ふと、子どもたちのこ  
とを思いました。

まだ十分に自分の気持ちを言葉で伝  
えたり、問題点を指摘することができ  
ない子どもたちには「なんで？どうし  
て？」とモヤモヤした出来事がたくさ  
んあることでしょう。大人の価値観で  
「当たり前でしょ！」と、問題化せず  
済ませている出来事もたくさん。子  
どもの気持ちや直面している課題を、  
子どもたちと一緒に一つひとつ名前を  
つけていくことができたなら、もっと  
子どもに優しい社会になっていけるか  
もしれません。